

研究体制

主査：	下斗米伸夫	神奈川大学 特別招聘教授
委員：	小泉 悠	東京大学先端科学技術研究センター 特任助教
	小林 昭菜	多摩大学経営情報学部 専任講師
	金野 雄五	みずほ総研 欧米調査部上席主任エコノミスト
	原田 大輔	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 調査部 企画調整部ロシアグループ 政府間協議チーム 担当調査役
	堀内 賢志	静岡県立大学国際関係学部 准教授
	溝口 修平	法政大学法学部 教授
	山添 博史	防衛研究所地域研究部 主任研究官
	中山 泰則	日本国際問題研究所 所長代行
	中野 大輔	日本国際問題研究所 研究調整部長
	伏田 寛範	日本国際問題研究所 研究員
	塚田 明子	日本国際問題研究所 研究助手

(敬称略、五十音順)

目 次

序 章	ポスト・プーチン時代を見据え動き出した 2020 年のロシア	伏田 寛範……………1
第 1 章	ポスト・プーチン時代のロシアと憲法改正	溝口 修平……………7
第 2 章	プーチン政権の抱える内政課題 — 貧困問題の観点から —	小林 昭菜…………… 19
第 3 章	4 期目プーチン政権下のロシア経済	金野 雄五…………… 27
第 4 章	長期化する欧米による対露制裁 — 今後を占う注目すべき事象 —	原田 大輔…………… 37
第 5 章	ロシア極東開発省の成果と課題 — 経済特区を中心に —	堀内 賢志…………… 51
第 6 章	ロシアの対中軍事協力関係の展望	山添 博史…………… 71
第 7 章	ロシアの GPS スプーフィング能力	小泉 悠…………… 79
終 章	ポスト・プーチンのロシアの展望	下斗米 伸夫…………… 91
政策提言		……………101